

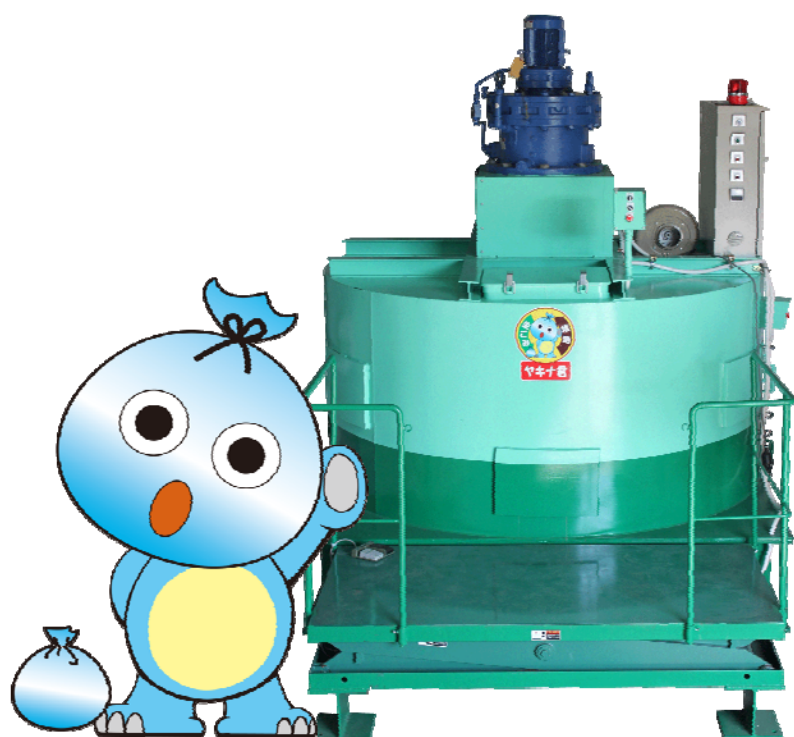
自然を、自然に、リサイクル

ヤキ十君

業務用生ごみ処理装置

取扱説明書


YB-型



正しく安全に効率良くご利用して頂く為に、ぜひ心掛けて頂きたい事を述べておりますので
ご使用前には必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を招くおそれがあります。
お読みになった後はいつでも見れるように、必ず保管してください。宜しくお願い致します。

お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- ☆ この説明書は、業務用生ごみ処理装置ヤキナ君を使用する際に、是非守って頂きたい安全作業に関して、基礎的事項を適切な状態でご使用いただくための、正しい運転・調整・整備等を記載しております。
- ☆ 業務用生ごみ処理装置ヤキナ君を初めてご使用される方はもちろん日頃のご使用の際には、初心を忘れず念入りに読み、十分ご理解の上安全・確実な作業を心がけてください。
- ☆ この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるように保管してください。
- ☆ この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、インターネットで、『ヤキナ君』と検索いただきますと、(株)光エンジニアのホームページより、いつでもダウンロードしていただく事が可能です。
- ☆ 品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあり、一致しない場合がありますので、予めご了承ください。
- ☆ もし、おわかりのならない点がございましたら、ご遠慮なくお買い上げいただいた販売店、弊社にご相談ください。
- ☆ 取扱説明書の中  **警告** 表示は、安全上、取扱上の重要なことを示しております。よくお読みいただき、必ず守っていただくようお願い申し上げます。

安全に作業するために

- (1) 作業に適した服装で作業してください。
- (2) 生ごみの投入は、必ず機械の電源スイッチを全て『OFF』にしてから行ってください。
- (3) 点検、整備、分解の際は機械の電気スイッチを『OFF』にして元電源のブレーカーを『OFF』にして、機械が完全に停止してから行ってください。
- (4) 始めて作業を行う場合は、取扱いに熟知した作業員の下で、安全に作業していただくようお願い致します。
- (5) 『ヤキナ君』を勝手に改造しないでください。改造すると、機械の機能に悪影響を与えるだけでなく、人身事故の原因になることがあります。
- (6) 断りなく改造した場合、又は不適切な扱いをした場合、一切の責任を負いかねる場合がございますので、くれぐれもご注意ください。予めお買い上げいただいた販売店、弊社までよくご相談いただき、正しくご使用いただけますように、宜しくお願い申し上げます。

取扱方法

□ 運転操作

警告

運転前の準備として、サイクルタイマーやインバーターの設定等は、電源を『OFF』の状態でご使用になる前に設定してください。
電源ランプがきちんと点灯することをご確認ください。
手動・自動・緊急停止・投入口扉スイッチの動作確認をしてください。

- (1) 自動運転にして攪拌・ファンモーターの電源を『ON』にしてください。
- (2) 生ごみ投入時には、必ず攪拌・ファンモーターの電源を、『OFF』にしてください。

□ 生ごみ投入

警告

生ごみは十分に水分を切ってから投入してください。
生ごみ10に対して分解促進剤1の割合で入れてください。
金属・プラスチック・ガラス・ビニール・油類・石油・石・大きな枝など、生ごみ処理装置が処理しきれない物の投入はおやめください。

- (1) 生ごみ投入後、自動運転にした際、その時間が、休止の時間だった場合には、手動運転に切りかえてしばらく運転して攪拌させてください。
- (2) 手動運転に切りかえた場合は、自動運転に戻すのを忘れないでください。

□堆肥取出し

警告

堆肥の取出しの目安は、投入後24時間後となります。
取出し作業中に『ヤキナ君』本体に手を入れないでください。

- (1) 堆肥取出し時、全体の生ごみの分解状態を確認してから、取出しの準備をしてください。
- (2) 生ごみ取出し時には、必ず攪拌・ファンモーターの電源を、『OFF』にしてください。
- (3) 投入口扉を開け、排出口扉に排出シュートをセットします。
- (4) 手動運転に切りかえて、投入口扉スイッチを押しながら、『ヤキナ君』本体の中にある堆肥を排出していきます。
- (5) 『ヤキナ君』本体の中にある堆肥は、2割程度残しておきます。
- (6) 作業が終わりましたら、自動運転に戻すのを忘れないでください。

□メンテナンス

警告

以下の場合、お買い上げいただいた販売店、弊社にご連絡ください。
※『ヤキナ君』本体の中から異臭(酸味臭アンモニア臭等)が発生した場合。
※『ヤキナ君』本体の中に団子状のかたまりがある場合。
※『ヤキナ君』本体の槽まわりの温度に異常がみられる場合。

- (1) 堆肥温度は、40度前後が最適な状態です。
- (2) 2週間に1度程度は『ヤキナ君』の回転軸部のベアリングへ、グリスの注入をお願いします。



〒902-0078 那覇市字識名1279番地
TEL. (098) 832-3245 FAX. (098) 833-5303
E-mail hikari-e@nirai.ne.jp ホームページ <http://hikariengineer.com/>